

# 今までも、これからも。みなさまに心安をお届けします。

明治生命は平成15年度上半期も、

お客さまの信頼度ナンバーワンをめざして、

堅実な経営に取り組んでまいりました。

来たる平成16年(2004年)1月には、

「21世紀生まれの一番若々しい生命保険会社」、

そして「21世紀のわが国生命保険事業を先導するパイオニア会社」として

「明治安田生命」がいよいよ誕生します。

安田生命との合併により、会社規模と経営基盤が拡大し、

財務健全性の一層の向上がご期待いただけます。

また合併後も、みなさまの信頼にお応えすべく、

心のこもったコミュニケーションを大切にし、

一層の心安とご満足をお約束できる会社をめざします。

## トップレベルの健全性で みなさまの信頼にお応えします。

# 660.5%

ソルベンシー・  
マージン比率

**予測を超えたリスクにも  
十分対応できる支払余力を確保しています。**

ソルベンシー・マージン比率とは、大災害や株の暴落など、通常の予測を超えて発生するリスクに対応できる「支払余力」を有しているかを判断するための行政監督上の指標のひとつです。平成15年9月末のソルベンシー・マージン比率は660.5%と十分な支払余力を確保しています。

$$\text{ソルベンシー・マージン比率(\%)} = \frac{\text{ソルベンシー・マージン総額}}{\text{リスクの合計額} \times \frac{1}{2}} \times 100$$

■ ソルベンシー・マージン総額には、資本の部合計、価格変動準備金、危険準備金、一般貸倒引当金、  
其他有価証券の評価差額×90%\*、土地の含み損益×85%\*などが含まれます。

\*マイナスの場合は100%

■ リスクには、保険リスク、予定利率リスク、資産運用リスクなどがあります。

**保険リスク** …… 大災害の発生などにともない、保険金支払いが急増するリスク

**予定利率リスク** …… 運用環境の悪化により、資産運用利回りが予定利率を下回るリスク

**資産運用リスク** …… 株価暴落・為替相場の激変などにより資産価値が大幅に下落するリスク、  
および貸付先企業の倒産などにより貸倒れが急増するリスク

(注) 安田生命との合併や新会社の名称については、関係当局の認可等を前提としています。